

渋谷区地震防災マップ

(揺れやすさマップ)

渋谷区地震防災マップ（地域の危険度・揺れやすさ）

東京都防災会議が想定した「首都直下地震等による東京の被害想定報告書」(2022年)における都心南部直下地震(マグニチュード7.3)による地震予測結果をもとに、地表面の震度分布(揺れやすさ)と建物倒壊危険度(このウラ面:地域の危険度)を50mメッシュごとに表示しました。

令和5年3月現在

震度6とは

凡例(震度階級)	
震度階級	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 100px; height: 10px; background: linear-gradient(to right, red, orange, yellow, lightgreen, green, darkgreen);"></div> <div style="margin-left: 10px;"> <p>強 ← 震度6強 震度6弱 → 弱</p> </div> </div>
人間	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>立っていることができず、はわないと動くことができない。</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>立っていることが困難になる。</p> </div> </div>
屋内の状況	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>固定していない重い家具のほとんどが移動、転倒する。戸がはずれて飛ぶことがある。</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>固定していない重い家具のほとんどが移動、転倒する。開かなくなるドアが多い。</p> </div> </div>
屋外の状況	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>多くの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>かなりの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。</p> </div> </div>

渋谷区における計測震度の割合(単位:%)										
震度階級	震度6強	震度6弱								
	計測震度	割合	割合							
割	0.10	5.04	3.19	4.82	7.54	18.28	32.20	26.11	2.69	0.05

内容に関する問い合わせ
 渋谷区危機管理対策部
 防災課 03-3463-4475

- 凡例**
- いっとき 一時集合同所
災害時に危険を回避するために一時的に避難する場所
 - 避難場所
大地震による延焼火災やその他の危険から避難する場所
 - 避難所
地震等による家屋の倒壊や延焼などで被害を受けた人が、一時的に生活する場所
 - 一時集合同所・避難所

その他の凡例	
	地区内残留地区※
	緊急輸送道路
	区役所・出張所
	警察署
	消防署・消防出張所
	応急給水施設

※ **地区内残留地区**
 渋谷駅周辺などの建物の不燃化が進んだ地域は延焼火災の危険性が低いため、東京都によって「地区内残留地区」と指定され、避難場所まで避難する必要のない地域とされています。渋谷区内には「地区内残留地区・渋谷地区」が指定されています。

